

計画全体の目標	重点的取組に関する推進施策の事業目標				進捗状況	
	重点的取組	推進施策	取組の現状（平成26年度）	事業目標（令和7年度）	取組の実績・現状（令和5年度）	
<b>緑被率</b>  現状 17.3% ▼ <b>目標 20%</b>	<b>(1) 人々の感性を豊かにするみどりづくり</b>	2-2-⑦ いきものの生息できる環境づくり	・自然環境の創出・保全に関わる公園活動登録団体数 11 団体 ・サンクチュアリの設置 2 箇所	・公園等における在来種の植栽の推進 ・野鳥の年間確認種数 50 種を維持し 70 種を目指す ・タンポポ、ツバメ等の指標在来生物種の分布率 50%	・野鳥の年間確認種数 49 種 ・タンポポ、ツバメ等の指標在来生物種の分布率 48.6% ・サンクチュアリの設置 2 箇所（すずめのお宿緑地公園、中目黒しぜんとなかよし公園） ・目黒区立宮前公園リノベーション工事で在来種を用いた植栽を実施	
		3-1-① 住宅地のみどりの保全	・樹木等の保全協議 187 件、1,504 本	・PR の充実	・樹木等の保全協議 47 件、175 本	
		3-1-④ 生物多様性保全林の指定	・制度活用等の検討 ・目黒区生物多様性地域戦略の策定 ・東京都「江戸のみどり復活事業」の実施 ・特定緑地等の生物調査	・生物多様性保全林の指定 10 件	・生物多様性保全林の指定 3 件 菅刈公園（平成 28 年度）、駒場野公園（平成 29 年度）、碑文谷公園（令和 5 年度） ・碑文谷公園での小学校との協働による生物調査	
		4-1-⑤ 屋上・壁面緑化の推進	・みどりのまちなみ助成（屋上・壁面）162 件、3,668.41 m <sup>2</sup> ・目黒十五庭における屋上緑化の普及、啓発 1,526 人	・みどりのまちなみ助成（屋上・壁面） 10,000 m <sup>2</sup>	・みどりのまちなみ助成（屋上緑化） 59.84 m <sup>2</sup> ・みどりのまちなみ助成（壁面緑化） 10.85 m <sup>2</sup> ・目黒十五庭における屋上緑化の普及・啓発 920 人（小学校 12 校）	
		4-1-⑥ 接道部緑化の推進	・みどりのまちなみ助成（接道部）289 件、2,498.43m	・みどりのまちなみ助成（接道部） 2,800m	・みどりのまちなみ助成（接道部）131.54m	
		4-2-① 民有地の緑化の推進	・緑化計画の認定 1,537 件、159,351 m <sup>2</sup> ・緑化重点地区の指定	・緑化計画の認定 177,050 m <sup>2</sup>	・緑化計画の認定 143 件、9,284.62 m <sup>2</sup>	
	<b>1人当たり公園面積</b>  現状 1.8m <sup>2</sup> /人 ▼ <b>目標 2.0m<sup>2</sup>/人</b>	<b>(2) みどりが彩るまちづくり</b>	2-1-① 魅力あるみどりのまちなみ形成	・景観法の活用等の検討（景観重要樹木の指定） ・みどりの景観調査実施	・みどりの景観ガイドブック（仮称）の作成及び普及啓発	・みどりの景観ガイドブックを活用して緑化指導
			2-1-② みどりの観光資源の充実と発信	-	・観光資源となるみどりや公園等の情報を収集、PR の実施（参考指標）駒場公園和館来客数 年間 50,000 人	・駒場公園和館利用者総数 30,232 人 ・都主催「文化財ウィーク」に合わせ駒場和館 2 階の特別公開を実施
			2-2-① 子どもの成長の場としてのみどりの活用	-	・子どもを対象とした自然体験教室の開催 ・公園等の改良事業 30 箇所	・花とみどりの学習館：連続プログラム 2 コース全 21 回 ・こども動物広場：小動物とのふれあい 50,467 人、引き馬 17,533 人、♯こ教室（個人）4,271 人、♯こ教室（団体）3,699 人 ・公園リノベーション工事（宮前公園、呑川本流緑道、清水池公園大型遊具）において、近隣保育施設にアンケート調査を実施し、要望のあった幼児対象の遊具を導入
			2-2-② 心身の健康をはぐくむ公園づくり	-	・公園等における健康器具の設置にあわせた健康コースの設置 ・健康器具の活用プログラムの実施 ・公園等施設のバリアフリー化の実施 30 公園	・目黒区実施計画に健康遊具の設置及びバリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した施設整備を位置づけ ・呑川本流緑道リノベーション工事（バリアフリー化：出入口、園路）
2-2-⑤ 公園活用提案制度の検討			-	・公園活用提案制度創設に向けた課題整理・検討	・菅刈公園「菅刈稚塾」 自然体験活動の開催 年 12 回	
3-1-③ 社寺林、屋敷林の保全支援			・保存樹林の指定 26 件、85,695.63 m <sup>2</sup>	・社寺林・屋敷林の普及啓発 ・保存樹林の指定の推進 30 件	・支援を継続して実施	
3-1-⑤ サクラの保全			-	・サクラ再生計画の策定及び計画に基づくサクラの保護、植替え ・さくらマップ（仮称）の作成	・伐採（街路樹 7 本、緑道 4 本） ・抜根（街路樹 5 本、緑道 2 本）、 ・新植（街路樹 1 本、緑道 9 本） ・樹勢回復 街路樹 314 本 （この他に維持管理で伐採 13 本、抜根 15 本、新植 18 本）	
3-2-① 農地の保全・活用			・生産緑地地区 17 箇所、2.6ha	・生産緑地の保全策の検討	・生産緑地地区 12 箇所、1.88ha	
5-1-⑤ 公園ストックの再編			・16 箇所（うち緑道が 5 箇所）	・公園等の改良 30 箇所 ・公園等の整備 約 3.6ha	・公園リノベーション工事（公園等の改良） 2 箇所（宮前公園、呑川本流緑道）	
5-2-② 民間によるみどりのオープンスペースの創出		-	・制度設計の検討	-		
<b>(3) みどりを活用したコミュニティづくり</b>	1-1-① 情報の共有と発信	・自然クラブニュース、花とみどりの学習館だより 毎月 1 回発行 ・自然通信員だより 年 3 回、グリーンデータブック 年 1 回発行	・活動等の情報を発信するニュースレターの種類の充実と SNS 等の新たな情報発信方法の活用	・自然クラブニュース 毎月 1 回発行 ・花とみどりの学習館だより 年 4 回発行 ・自然通信員だより 年 2 回発行 ・めぐろ区報（自然図鑑） 年 3 回掲載 ・グリーンデータブック 年 1 回発行 ・目黒デジタルアーカイブ 100 にコンテンツ「目黒のいきもの」を追加		
	1-1-⑤ 自主的団体間の連携の推進	-	・いきもの住民会議開催年 1 回 ・活動紹介のパネル展開催年 1 回 ・講習会等の機会を活用した団体間の交流会の開催 年間 20 団体参加 ・団体の活動情報誌の発行	・いきもの住民会議 1 回開催 ・活動紹介のパネル展開催 ・グリーンクラブ講習会 1 回開催 ・ボランティア（公園活動登録団体）講習会 1 回開催		
	1-2-① グリーンクラブの活動推進	・グリーンクラブ登録数 90 団体、975 人	・グリーンクラブ等公園等で活動を行う登録団体 120 団体	・グリーンクラブ登録数 97 団体、1025 人		
	1-2-② 区民等による公園等の活性化	・公園活動登録団体数 17 団体、536 人	同上	・公園活動登録団体数 20 団体、539 人 ・桜守ボランティア養成講座を 6 回実施 参加者 39 人 ・目黒のサクラ保全事業報告会で桜守活動体験を実施 参加者 25 人		
	1-2-④ 事業者等との連携促進	・商店街と連携したイベント実施 ・大学との共催によるみどりの普及・啓発	・既存事業や公園等の管理業務へ事業者等が参画する仕組みの検討	・東京農業大学と連携したみどりの実態調査の実施（令和 5 年度） ・碑文谷公園でトライアルサウンディング調査の実施（令和 5 年度）		
	5-1-⑥ 公園施設の長寿命化	-	・長寿命化計画の見直し（平成 30 年度） ・公園施設の更新 220 施設	・公園リノベーション工事（公園施設の更新・新設） 4 施設		